



世田谷文学館友の会 おしらせ 第153号

2021年3月26日
世田谷文学館友の会
〒157-0062
世田谷区南烏山 1-10-10
TEL 03-5374-9111
FAX 03-5374-9120
ホームページ
<http://setabuntomo.net/>

次期役員改選案 書面決議結果のお知らせ 新会長に平尾隆弘氏決定

昨年に続く再度の緊急事態宣言を経験し、皆さまにおかれましては、なお緊張の解けない自粛生活に心よりお見舞い申し上げます。

さて、友の会では例年4月に開催予定の新年度総会に代えて、今回は、次期役員改選案について書面決議のご協力をお願いいたしました（「おしらせ152号」2月5日発行）。その結果、3月19日までに会員継続の手続きを終えられた会員は303名にのぼり、役員改選案については全員から「賛同する」（未回答者22名含む）の回答をいただくことができました。「賛同しない」の回答はゼロでした。

つきましては、会員の皆さまからのご賛同をいただきましたので、下記のとおり次期役員が確定しました。任期は一期2年、2021年4月1日～2023年3月31日までとなります。

皆さまのご協力に、改めて御礼申し上げます。

記

世田谷文学館友の会役員（2021年度～2022年度）

会 長	新任	平尾 隆弘 氏
副 会 長	再任	堀 伸雄 氏
会計監事	再任	若宮 利夫 氏
会計監事	再任	神田 康 氏

なお、新旧会長および副会長からのご挨拶は、「会報59号」（2021年5月発行予定）に掲載いたします。併せて、「2020年度活動報告」（決算報告、会計監査報告含む）並びに「2021年度活動計画案」（予算案含む）も同号にてご報告いたしますので、ご了承ください。

また、今後、環境が好転いたしましたら同会報に加え、「おしらせ154号」も発行し、6月と7月に企画の友の会主催の催事をご案内する予定です。

俳句鑑賞会

4月27日（火）、5月25日（火） 午前10時半～正午

文学館2階講義室 参加費 200円 秀句一句とご自作があれば一句お持ちください。

エッセイクラブ

4月15日（木）、5月20日（木） 午後2時～4時 文学館2階講義室 無料

合評のためのエッセイは毎月のテーマに沿って1500字以内で作文し、事前に提出。

4月のテーマは「私の好きな本」、5月は「終活」。4月は当日持参で結構です。

（裏面に続く）

◇◆◇ 2021年度会員証送付と、まだ手続をなさっていない方へ ◇◆◇

2021年度会員継続のご協力をいただき誠にありがとうございます。3月19日までに年会費をお振り込み済みの会員の皆さまへは、新「会員証」を本号に同封しました（既にお渡し済みの会員を除く）ので必ずご確認ください。新会員番号は「030-」で始まる6桁の番号となっています。

なお、まだ会員継続手続きをなさっていない方は、再度同封しました「郵便振替用紙」、あるいは郵便局に備えられた振替用紙を使用して下記要項にて年会費をお振り込みください。ご入金を確認次第、新年度会員証をお送りいたします。

◎2021年度年会費 : 1500円

◎加入者名 : 世田谷文学館友の会

◎郵便振替口座番号 : 00180-4-93582

◎通信欄 : 現在の会員番号(6桁)

【館の窓口手続きについて】

年会費の納入は原則、郵便振替を希望しますが、文学館3階の窓口で継続手続きをされる場合は、年会費のみ受領し、会員証は追ってお送りしますのでご了承ください。なお、友の会スタッフの常駐する火曜日にご来館いただければ会員証もお渡しいたします。

~~~~~  
【世田谷文学館からのお知らせ】

2021年度の年間企画展は次のとおり予定しています。

上期：イラストレーター 安西水丸展

4月24日(土)～8月31日(火)

下期：谷口ジロー展

10月16日(土)～2022年2月27日(日)

【イラストレーター 安西水丸展】

イラストレーターとして出版や広告など多方面で活躍する一方、旅・映画・食にまつわるエッセイや、創作小説、絵本、漫画など、幅広い分野で才能を発揮した安西水丸(1942～2014)。

本展では各分野における仕事を展示紹介し、幼少期から晩年に至るまでの足跡をたどるとともに、親しく交流し、共著・共作も多い、嵐山光三郎、村上春樹、和田誠との創作活動を大きく取り上げ、約500点の資料からその全貌に迫ります。安西の国内外の旅に焦点を当てたコーナーも特設。

【谷口ジロー展】

『坊っちゃん』の時代、「孤独のグルメ」などの代表作で知られ、日本はもとよりフランス、イタリアなどのヨーロッパ、中国語圏をはじめとするアジアの国々でも多くの読者を持つマンガ家・谷口ジロー(1947～2017)の作品世界を紹介する大規模個展。

緻密な作画、構成によって描き出される作品は、原作者との協働でもオリジナルでも、谷口ジローならではの世界、時空間に読者を惹きこむ力に満ちている。深い読後感を残す谷口作品は海外でも大人の読者に堪える芸術として文学に比されて語られることも多く、日本マンガの成熟を象徴する存在としても改めて顕彰します。

当会の新型コロナウイルス感染拡大防止対策は、国や都、世田谷区の方針に沿って対応してまいります。

世田谷文学館友の会

〒157-0062 世田谷区南烏山1-10-10 世田谷文学館内

TEL 03-5374-9111(代) FAX 03-5374-9120

友の会ホームページ 「世田谷文学館友の会」 > <http://setabuntomo.net/>

お問い合わせは友の会専用携帯 080-1154-1562 へ。

毎週火曜日10時から17時、友の会スタッフが館に常駐。